

タイトル

名前†

† 大学 学部  
000-0000 住所  
mail@mail.com

あらまし これは忘れた頃にソースコードを見て LaTeX の書き方を思い出すためのメモ書きです.

Title

Name†

†Faculty, University  
Address  
mail@mail.com

Abstract Abstract

## 1 基本書式

こんにちは. 引用 [1] してみた.  
改行もしてみた<sup>1</sup>.



図 1: 図のサンプル

### 1.1 箇条書き

これは普通の箇条書き.

- あああ

これは説明付き箇条書き.

仮説 A あああ

仮説 B いいい

これは番号付き箇条書き.

1. あああ
2. いいい

### 1.2 図

図 1 を挿入してみた.

図を入れるには画像を変換すること.

```
ebb sample.png
```

あと, 次のように設定するとその場に図表やソースコードを描画できる.

```
\usepackage{here}  
...  
\begin{figure}[H]
```

---

<sup>1</sup>なお注釈はこうに書ける

### 1.3 表

表はこんな感じ.

あああ	いいい	ううう
えええ	おおお	かかか

### 参考文献

- [1] sample  
<https://localhost/>

### 1.4 数式

試しに FitzHugh-Nagumo model の式を書いておく. ここで

$$\frac{dv}{dt} = \frac{1}{\varepsilon} \left( v - \frac{v^3}{3} - w \right) + I_{ext} \quad (1)$$

$$\frac{dw}{dt} = \varepsilon (v - \beta - \gamma w) \quad (2)$$

ただし  $v$  は細胞の膜電位,  $w$  は細胞の不活性化の程度を表す抽象的な変数,  $I_{ext}$  は細胞外から届く電流を表す.

### 1.5 アルゴリズム

アルゴリズム 1 は次のように記述する.

---

**Algorithm 1** アルゴリズム

---

**Input:** 入力

**Output:** 出力

```
文
while true do
  文
end while
if 条件 then
  文
end if
```

---

### 1.6 ソースコード

ソースコードは次のように記述する.

ソースコード 1: hello.c

```
1 // コメント
2 #include <stdio.h>
3
4 int main(int argc, char *argv[])
5 {
6     return 0;
7 }
```

なんか lstlisting の設定が少し面倒だった気がするけど覚えていないし都度ググって.